（別紙理由書）介護保険福祉用具購入が必要な理由

　作成日：　　　　　年　　　月　　　日

**＜ご利用者＞**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 　 | 様 | 被保険者番号 | **０** | **０** |  |  |  |  |  |  |  |  |

**＜作成者＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 　 |  | 事業所名 |  |

**＜購入品分類＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 種　目 | 品　目 |
| [　　]腰掛便座 | [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]  |
| [　　]入浴補助用具 | [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]  |
| [　　]自動排泄処理装置の交換可能部品（尿や便の経路となるもので容易に交換可能なもの） |
| [　　]簡易浴槽（容易に移動や収納ができ取水又は排水工事を伴わないもの） |
| [　　]移動用リフトのつり具の部分（身体に適合し移動用リフトに連結可能なもの） |

**＜必要理由＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 購入用具[番号] | 課題やニーズ（本人等の意向、解決すべき困難な状況：身体・認知機能・家族等介護者）「…なので…で困っている」 | 目的や改善点（日常生活をどう変えたいか、期待する効果や改善する動作）「…することで…が改善できる」 | 事後評価※任意 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

(注意)この理由書は、福祉用具が必要な理由について特別に説明が必要な場合に提出する様式です。

ケアプランが作成されている場合でも、必要に応じてこの理由書を提出いただくことがあります。

平成２４年９月改定

欄を拡張追加しても欄内に記入することが困難な場合は、裏面や別紙へ記入してください。

（別紙理由書）介護保険福祉用具購入が必要な理由**＜記入例＞**

　作成日：　**平成　○○**　年　**○○**　月　**○○**　日

**＜ご利用者＞**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | **中津　太郎** | 様 | 被保険者番号 | **０** | **０** | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | **６** | **７** | **８** |

**＜作成者＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | **豊田　花子** |  | 事業所名 | **○○介護保険相談支援センター** |

**＜購入品分類＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **種目** | **品目** |
| [**②**　]腰掛便座 | [　**ポータブルトイレ**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] |
| [**①**　]入浴補助用具 | [　**入浴用いす**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　] |
| [　　]自動排泄処理装置の交換可能部品（尿や便の経路となるもので容易に交換可能なもの） |
| [　　]簡易浴槽（容易に移動や収納ができ取水又は排水工事を伴わないもの） |
| [　　]移動用リフトのつり具の部分（身体に適合し移動用リフトに連結可能なもの） |

**＜必要理由＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 購入用具[番号] | 課題やニーズ（本人等の意向、解決すべき困難な状況：身体・認知機能・家族等介護者）「…なので…で困っている」 | 目的や改善点（日常生活をどう変えたいか、期待する効果や改善する動作）「…することで…が改善できる」 | 事後評価※任意 |
| **①** | **住み慣れた我が家の風呂に、一人で心置きなく入浴がしたい。****（疾患名△△）で退院後の筋力低下等により、床からの立ち上がりができずに困っている。****左右バランスの保持力も低下し、体が傾くため、横に倒れやすく洗身しにくい。** | **入浴用椅子があることで、座位からの立ち上がりが安全で楽にできる。****また、座位を安定させることにより、自分で洗身できるようになる。****浴室から浴槽への行き来がスムーズになることで、一人で入浴できるようになる。** |  |
| **②** | **オムツを穿かなくて、一人で排泄できるようになりたい。****（疾患名○○）の後遺症により壁をつたって歩くため、寝室から便所まで（約10ｍ）の移動に時間がかかるため、間に合わないことが多い。****排泄時に介助が必要だが、便所内が狭く介助がしにくい。** | **ポータブルトイレをベッド横に設置することで、失禁を恐れず行きたい時に排泄ができる。****介護者が適切な介助をするために、必要な広さを確保することができる。****座位から立ち上がり、ベッドへ移動可能になれば、自分で排泄できるようになる。** |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

(注意) この理由書は、福祉用具が必要な理由について特別に説明が必要な場合に提出する様式です。

ケアプランが作成されている場合でも、必要に応じてこの理由書を提出いただくことがあります。

平成２４年９月改定

欄を拡張追加しても欄内に記入することが困難な場合は、裏面や別紙へ記入してください。